

工場の健康診断

2025年8月
株式会社初田製作所
グローバル事業部

Agenda

火災リスクを視える化
を行い、リスク低減提案・
伴走してユーザーの火災を
最小限にとどめます。

会社案内

仮設課題

ご提案

会社概要

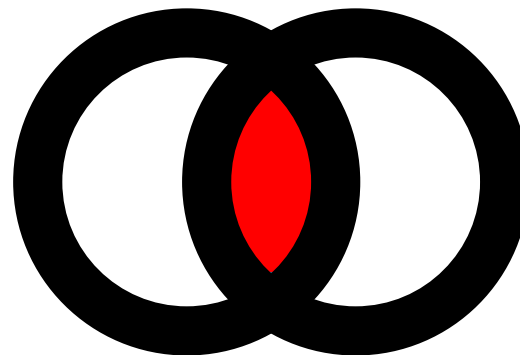
全ての火災を“ぼや”で済ます

社名 株式会社初田製作所
創業 1902年
従業員 730名 初田製作所・ハツタテクノ・横井製作所統合

創業122年を迎えます日本最古の消火器消火設備メーカーでございます。

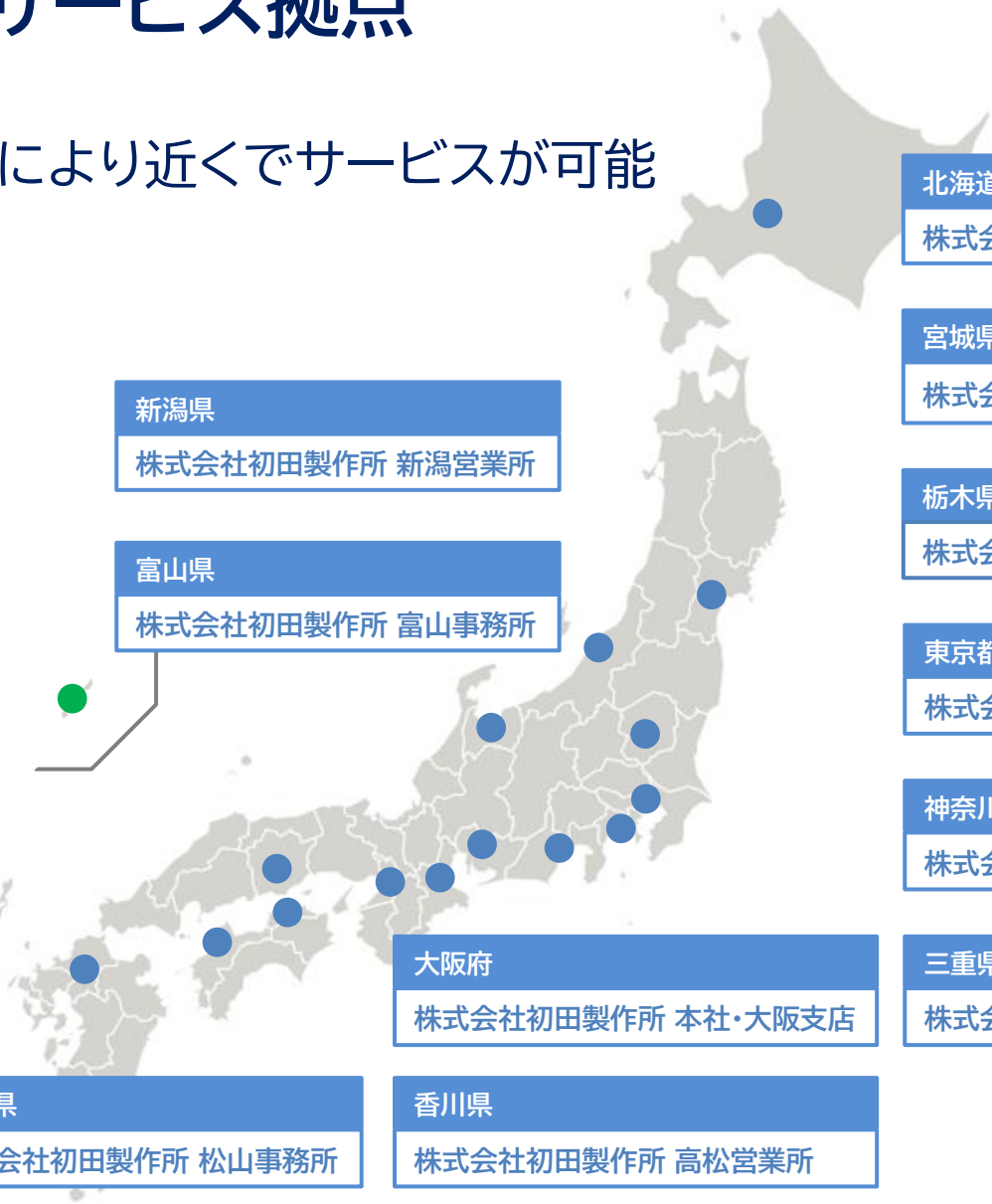
「人命・財産・文化を火災から守る」を企業理念とし、被害を減少させる製品・サービスに挑戦する企業です。

日本では、400社の販売代理店経由で商品をお客様に販売させて頂いております、消火器、消火設備メーカーです。



日本国内サービス拠点

御社ユーザーにより近くでサービスが可能



愛知県
株式会社初田製作所 名古屋支店

沖縄県 関連会社
株式会社新沖防災工業

広島県
株式会社初田製作所 広島支店

福岡県
株式会社初田製作所 福岡支店

新潟県
株式会社初田製作所 新潟営業所

富山県
株式会社初田製作所 富山事務所

愛媛県
株式会社初田製作所 松山事務所

大阪府
株式会社初田製作所 本社・大阪支店

香川県
株式会社初田製作所 高松営業所

北海道
株式会社初田製作所 札幌支店

宮城県
株式会社初田製作所 仙台支店

栃木県
株式会社初田製作所 宇都宮事務所

東京都
株式会社初田製作所 本社

神奈川県
株式会社初田製作所 横浜営業所

三重県
株式会社初田製作所 伊賀営業所

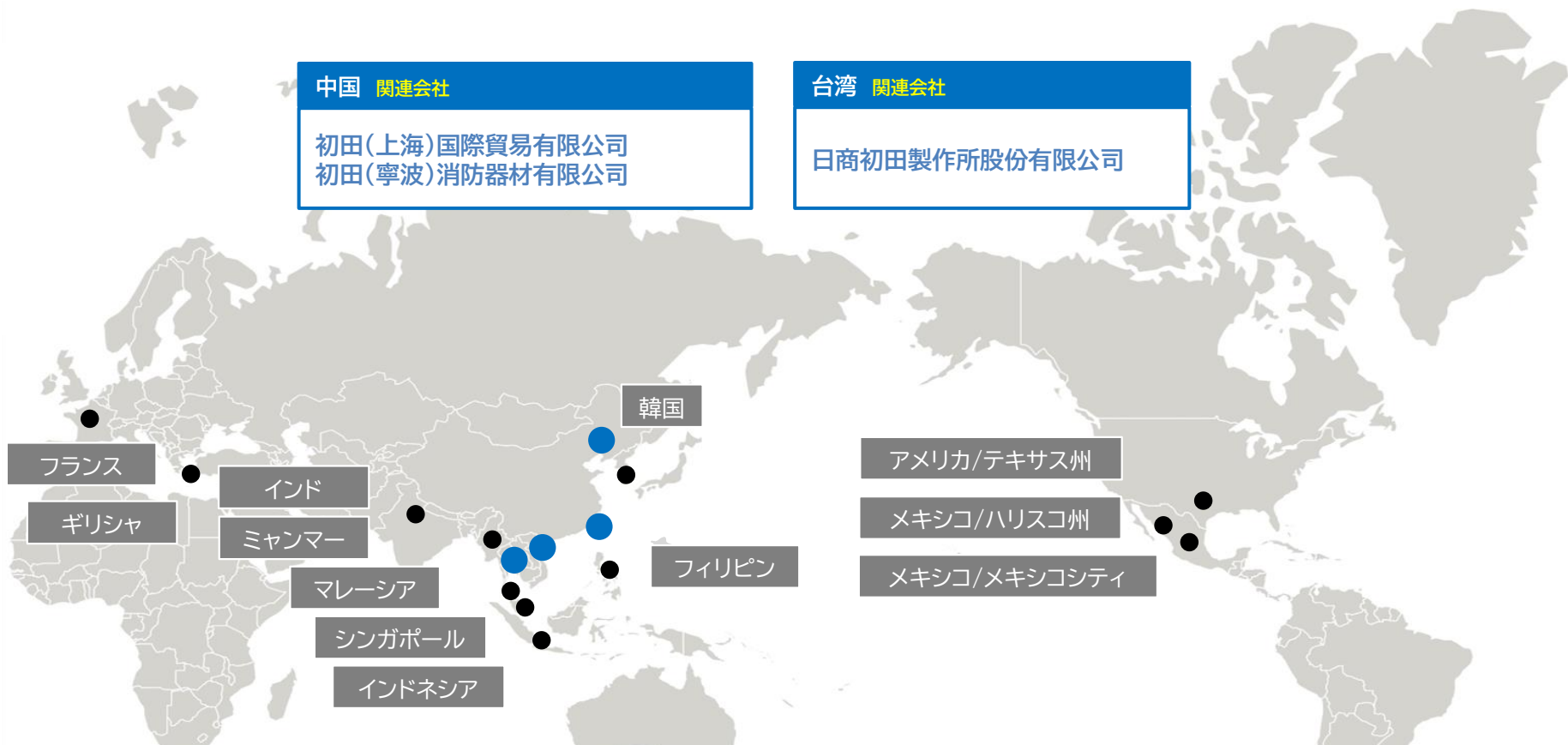
海外子会社_協力会社

中国 関連会社

初田(上海)国際貿易有限公司
初田(寧波)消防器材有限公司

台湾 関連会社

日商初田製作所股份有限公司



● 関連会社
● 協力会社

タイ 関連会社

サイアムハツタ
SIAM HATSUTA CO.,LTD.

ベトナム 関連会社

ハツタ オートマチック セーフティ ソリューションズ
HATSUTA AUTOMATIC SAFETY SOLUTIONS CO.,LTD.

事業

消防隊ホース

低圧力ホース
アラミドホース



消火栓

デザイン消火栓



消火器

電気火災用消火器
金属火災用消火器
自動車用消火器



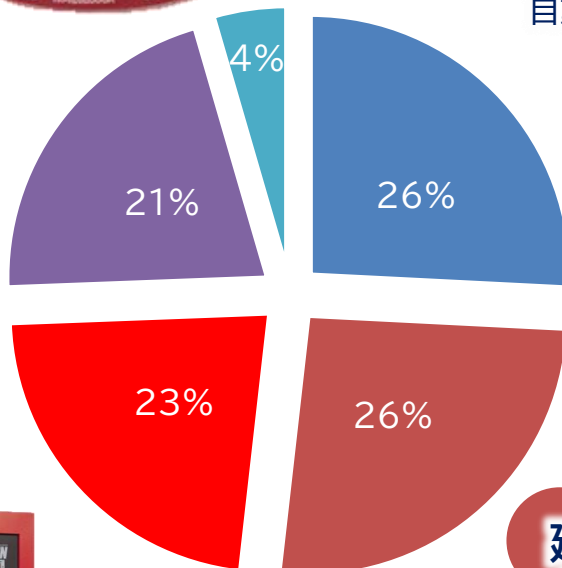
建物用消火設備

駐車場
倉庫
電気室



機械用消火システム

風力発電
リチウムイオンバッテリー
勤続加工機
洗浄機
集塵機



Agenda

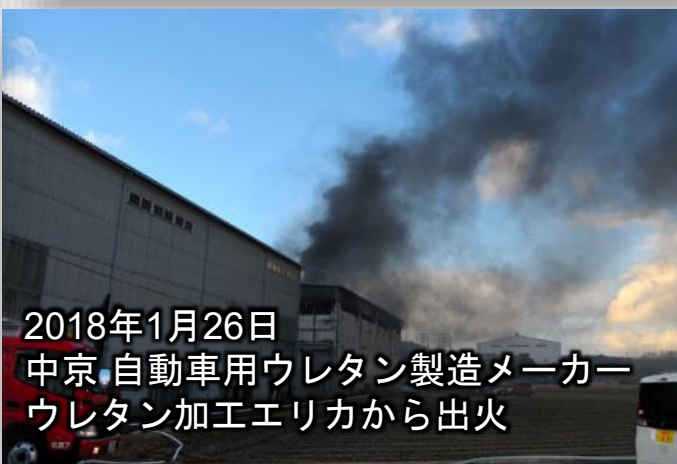
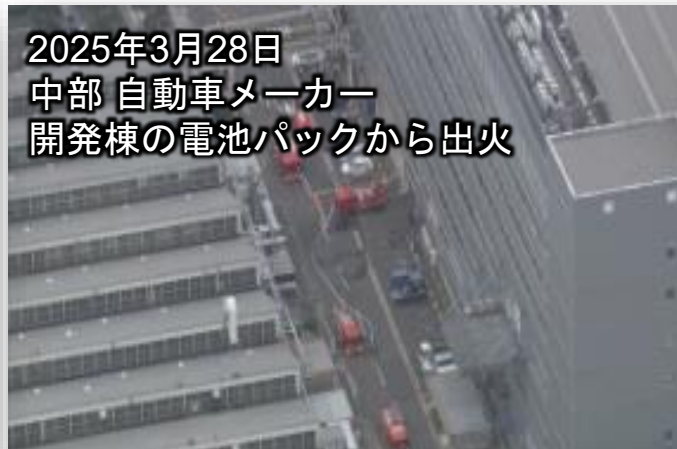
火災リスクを視える化
を行い、リスク低減提案・
伴走してユーザーの火災を
最小限にとどめます。

会社案内

仮設課題

ご提案

火災事情



仮説課題

01

消防法は、遵守していたが、火災リスクは低減出来ていなかった

02

火災リスクを知らなかった

Agenda

火災リスクを視える化
を行い、リスク低減提案・
伴走してユーザーの火災を
最小限にとどめます。

会社案内

仮設課題

ご提案

火災リスク診断



健康診断されていますか？



健康診断の目的・方法

等	L	D	H	120~24	
	C	h	-	E	♂245~495 ♀1
	*γ-GTP			0~50	
	L	A	P	30~78	
	C	P	K	♂50~230 ♀5	
肝炎	H B s 抗原			(-)	
	H B s 抗体			(-)	
	H C V 抗体			(-)	
脂質	総コレステロール			140~190	
	*HDLコレステロール			40~99	
	*LDLコレステロール			60~119	
	*中性脂肪			30~149	
糖代謝	*血糖(空腹時)			70~99	
	*HbA1c(NGSP)			5.5以下	
	*HbA1c(JDS)			5.1以下	
糖負荷	血糖 前			109以下	
	血糖 60分				
	血糖 120分				

身体の不具合を早期発見

健康診断の目的・方法

01

昨年と比較してどの様
に変化しているか比較

02

標準値からみてどのよ
うな状態か比較

火災リスク診断の目的・方法

工場の火災リスクを早期発見





火災リスク診断の目的・方法

01

昨年と比較してどの様
に変化しているか比較

02

業界標準からみてどの
ような状態か比較



火災リスク診断とは・・・工場の健康診断

SAMURAI診断結果報告書

2021年12月21日に受けられました火災リスク診断の結果をお知らせします。
今後も年に一度はSAMURAI診断をお受けください。

施設名 株式会社 初田製作所 枚方工場
竣工 1945年 延床面積 20,000m²
業種 製造業 従業員数 300名



GD 猿渡 聖 様

SAMURAI診断

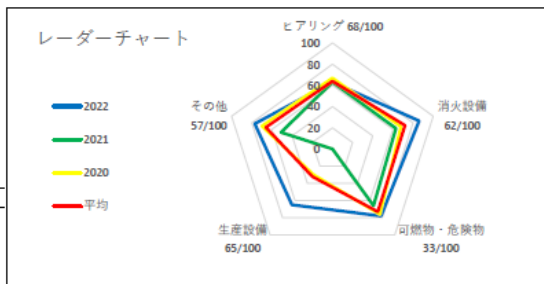
ご担当者

お客様コード：VN000-0000

● 総合判定

72点 /100点

前回 2020年12月1日 48点
前々回 2019年12月20日 61点



	ヒアリング	消防設備	可燃物・危険物	生産設備	その他
今回	63	86	78	65	77
前回	63	63	66	0	51
前々回	67	68	76	30	70

★ 総合所見

毎年の改善傾向がみられています。

集塵機向け消火システムの定期点検開始はグッドポイントです。引き続き安全作業へ取り組んでください。

☆ 改善が必要な内容

- ・本年度実施の法定点検票を確認する事が出来ませんでした。⇒ 実施はしたとの事。
- ・〇〇エリアにある資材保管庫に火災警報装置が設置されていません。段ボール資材なども保管されており、かつ常時人がいる部分ではございませんので、万が一の際大きな火災事故へつながる恐れがあります。感知器の増設、緊急用のパッケージ消火設備等の付加設備対策をお勧めします。(マスタープラン参照のこと)

SAMURAI診断員	1級診断員 明井 純	消防設備士 甲1・2・3、乙6
	倉庫の使用済み段ボール管理、要注意です！	
★ 診断員からのひとこと	2級診断員 末長 有季子	消防設備士 乙6
	Good: 危険物管理は◎、改善: 生産設備に対する火災対策が必要	
	3級診断員 迫 親浩	消防設備士 甲1・2・3・4・5、乙6
セーフティへの教育が必要の為、セルフチェックサービスの教育が必要です。		



★ 項目別判定

サマライ診断項目(チェックポイント)毎の評価点数をお知らせします。
特に色付きの項目は要改善点となります。別途、現状把握、改善対応のご相談をさせていただきます。

要改善(推奨) 要改善(法令違反) ※ 5段階評価(5良 ~ 1悪)

	今回	前回	前々回	
ヒアリング	頻焼危険の周囲環境	2.5	2.5	2.5
	環寄りの公設消防署	2.5	2.5	2.5
	喫煙に関する管理状況	5	5	5
	工事用火気使用管理状況	0	0	2.5
	従業員の防災訓練	2.5	2.5	2.5
	自衛消防隊・夜間・休日	2.5	2.5	2.5
	罹災時の早期発見・対応	5	5	5
	セキュリティ状況	3.3	3.3	3.3
	危険物取扱	5	5	5
	火災リスク工程	2.5	2.5	2.5
	消防用設備の維持管理	0	5	5
	過去の罹災	5	0	0
落雷・停電	5	5	5	
消防設備	消火器	5	1.3	4.3
	消火栓	5	3.6	3.6
	自動火災報知設備	2.5	0	0.9
	消火ポンプ	2.5	5	5
	動力消火ポンプ	-	-	-
	移動式粉末消火設備	-	-	-
	ガス系消火設備	-	-	-
	可燃物管理	0	0	0
可燃物・危険物	喫煙管理	5	5	5
	危険物管理	3.5	3.9	4.6
	保守管理・法定点検	5	5	5
	自然発火	5	2.5	5
	火災リスク周辺可燃物	5	1.7	3.3
	作業防火管理	5	5	5
	サーバー・電算・通信機器室	2.5	0	0
	危険物施設	5	5	5
	敷地内	2.5	2.5	2.5
	HCS等	マシニング・NC・研削盤	-	-
キユービクル		5	0	0
輪転印刷機		-	-	-
薬液供給装置・密閉洗浄機		-	-	-
半田装置		-	-	-
自動・手動塗装ブース		-	-	-
集塵ダクト・集塵機		5	0	0
恒温槽		3.8	0	1.2
ドラフトチャンバー		3.6	0	1.2
厨房設備		1.7	0	5
制御盤		0	0	5
高圧ガス容器		5	5	-
コンセント	4	1	2.5	
電気機器	3.8	1.3	1.3	
電源ブレーカー	5	5	5	
防火シャッター・垂れ壁	-	-	5	
防火戸	-	-	5	
排煙設備	-	-	5	
非常用発電設備	-	-	5	
易燃性可燃物	0	0	0	
発泡ウレタンエリア	-	-	-	
誘導灯・標識・非常照明	5	3.3	5	
避難経路	5	5	5	
消防隊進入口	5	-	-	

☆ 当日診断メモ、お客様コメントメモ、その他

工場は中国移管により、主要設備が撤去されており出荷待ちの製品が収納されていた。
ITCには使用されていない部屋に古いPCが整理されずに積みあがっている。⇒ 要整理。

可燃物(廃棄物)が散在している状況が複数ございました。(易燃性可燃物含む)
⇒ BIX(バックヤード(段ボール・アルコール混在)、消火器工場2階中倉庫(段ボール)、ITC薬剤試験室(段ボール))

老朽化した制御盤も多数見受けられました。高感度煙感知の設置など、対策を推奨します。

火災リスク診断とは・・・工場の健康診断

ご提案 1 消火器の周囲には物を置かない。

消火器の前に物が置かれているのが見受けられます。

<コメント>

消火器は直ぐに使用できないと、初期消火の遅れにつながります。迅速な消火活動のためにも、消火器の前には物を置かないことをお勧めします。



火災リスク診断の手順

STEP
01

発見

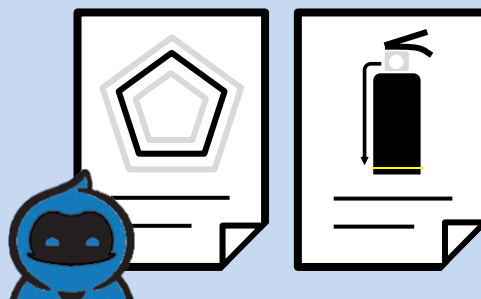
火災リスク診断はプロの
診断員により実施



STEP
02

報告

火災リスクの“見える化”
プライオリティを付ける



STEP
03

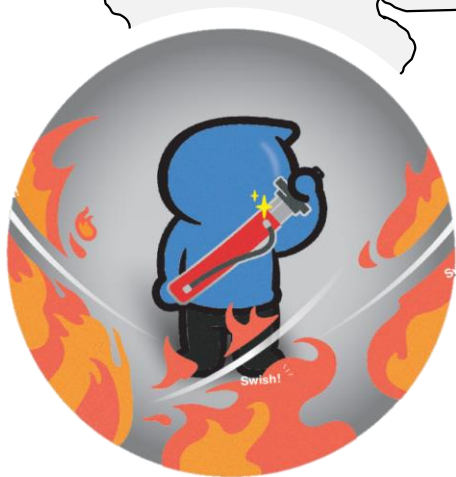
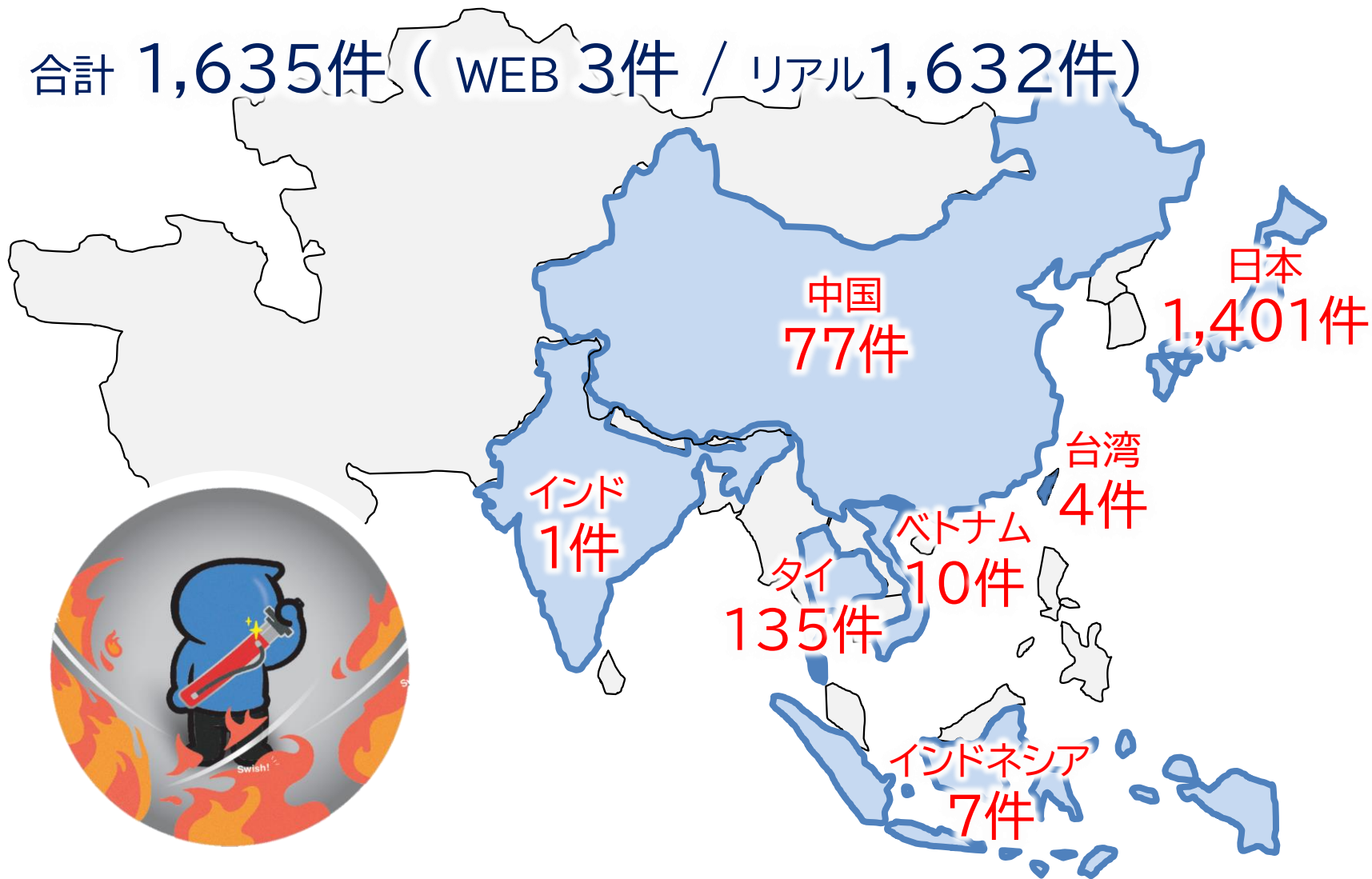
提案

火災を未然に防ぐ提案
火災をボヤで済ます提案



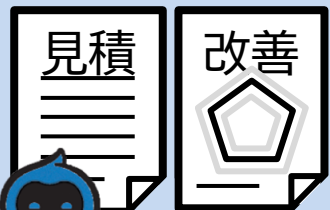
火災リスク診断の実績

合計 1,635件 (WEB 3件 / リアル1,632件)



火災リスク診断vsリスクサーバーvs点検

初田
火災リスク診断



保険会社
リスクサーバー

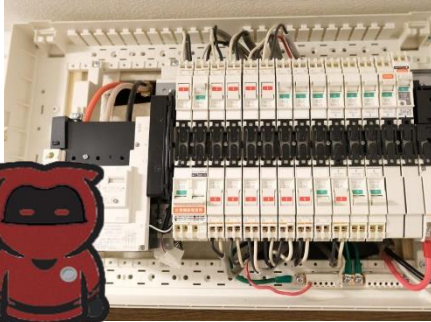


消防専門会社
消防設備点検



火災リスク診断ポイント 250項目

電気設備



- ・周辺に可燃物の有無
- ・消防設備の有無
- ・消防設備の適応性
- ・特殊消火の有無
- ・管理責任者の有無
- ・

生産ライン



- ・油使用の有無
- ・消防設備の有無
- ・消防設備の適応性
- ・特殊消火の有無
- ・火災の危険性
- ・周辺環境の確認
- ・機械の使用方法
- ・
- ・

危険物・可燃物管理



- ・放火の危険性
- ・標識の表示有無
- ・管理者の有無
- ・施錠管理の有無
- ・引火性液体の密栓
- ・管理者の有無
- ・施錠の管理
- ・
- ・

消防設備



- ・圧力の有無
- ・変形の有無
- ・規定通りの設置
- ・使用しやすさ
- ・使用方法の有無
- ・放射訓練の有無
- ・使用期限の確認
- ・
- ・

お客様の声

Nitto

Innovation for Customers

国内6拠点・海外グループ会社4拠点

グループ会社で大規模な火災が発生したことを受け、再発防止のため防火体制を再構築される上で、第三者により**自社の防火体制・防火意識の弱点を把握されるため当診断を採用**いただきました。当診断を各拠点に横展開し、拠点横断による総括報告会でリスクおよびGOODポイントを共有化されました。法令範囲にとどまらない防火管理の基準を新たに制定され、グループ全体の徹底にご尽力されています。

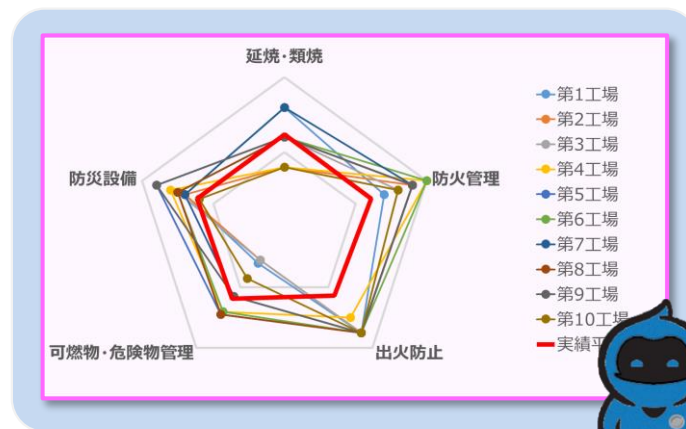


お客様の声

For Earth, For Life
Kubota

国内12社 17拠点

サプライヤー各社における潜在的なリスクの抽出および管理に取り組まれています。その方法のひとつとして当診断を採用いただき、主要サプライヤーに対する水平展開を推進され、客観的なリスクの見える化を実施されました。また、弊社との連携により対策優先度を定め、診断後の対策や改善状況をフォローする新たな仕組みを構築されたことで、サプライチェーン全体の防災レベルを向上させ、BCP 強化に向けた取り組み強化に向けてご尽力されています。



火災リスク診断の流れ



火災リスク診断で工場健康診断を行い
課題を視える化・解決しませんか。